

巻頭言

「心理教育相談所文京分室」の開室について

跡見学園女子大学心理教育相談所
所長 野島 一彦

2013年4月より、文京キャンパスのすぐ近くの茗荷谷交通ビルに、文京区における本学の社会貢献等のために『跡見ギャラリー』が開設されました。それにともない5月より当ビルの2階に「心理教育相談所文京分室」(ATOMIさくらルーム)を開室しました。

文京分室は大きく2つの部屋から構成されています。1つの部屋(106.25㎡)は、防音の2つの面接室エリア、スタッフの控え室エリア、受付・事務エリア、待ち合い室エリアがあります。もう1つの部屋(85.85㎡)は、プレイルーム・エリア、道具収納エリアがあります。

当面の相談日は、毎週木曜日と土曜日の午後1～5時です。

「完全予約制」で、電話(03-3944-8151)による予約受付は、月曜日～土曜日(午前9時～午後4時)です。

主な活動は、以下のとおりです。

(1)相談活動：「個別相談」と「グループ相談」を行います。

(2)不登校を考える親の会：第2、4木曜日の午後1～3時。継続的な参加、単発的な参加どちらでも可能です。今年度は4名の参加者がありました。

(3)講習会：毎年5回程度、教員による心の問題をめぐる「講習会」(無料)を開催します。今年度は「文京アカデミア」の講座として、さくらルームにて4回コースで実施しました。

(4)地域サービス：こころの健康に関する諸プログラムを行います。今年度は次のような活動を行ってきました。

①「シニアのコミュニティカフェ」の開催

②「子育てセミナー&語り場」の開催

③文京区教育委員会からの「学習指導補助員」募集に協力

④文京区からの「認知症サポーター」(学生)募集に協力

⑤文京区の「文の京(ふみのみやこ)介護予防体操」に協力

文京分室の開室にともない「パンフレット」を新たに作成しました。また大学のホームページに文京分室の案内を掲載しました(<http://www.atomi.ac.jp/univ/shinri/staff/annex.html>)。

このたびの文京分室の開室は、臨床心理士養成大学院の学内実習施設である心理教育相談所にとりましては、大きな飛躍であり、さらなる充実につながると思います。相談所の本体があります新座と分室があります文京区は、風土がかなり異なりますし、クライアントの様相にも違いがあります。それで実習生である院生が両方での実習ができるということは、臨床経験の幅が広がることとなります。また相談所の地域貢献という意味でも、新たな場が得られたことは、新たな地域貢献のプログラムを展開するいい機会が与えられたこととなります。

これを機に当相談所としては、よりアクティブに活動を展開していきたいと思っておりますので、皆様のご支援をどうぞよろしくお願い致します